

## 1 市の概要

人口	29,267 人
保護率	1.51 %

## 2 支援状況調査（H30年度）

新規相談受付件数人口10万人当たり(件)	一月当たり	14.8
プラン作成件数人口10万人当たり(件)	一月当たり	6.5
就労支援対象者数人口10万人当たり(件)	一月当たり	2.8
就労・増収率(%)		50.0

## 4 事業実績（H30年度）

新規相談受付件数	プラン作成件数	就労支援対象者数	就職者数	増収者数
52人	23件	10人	4人	2人

## 5 事業実施のポイント ～ケース検討会による庁内連携～

### Point

庁内の関係機関担当者や専門職が集まり開催する「多世代型ケア会議」で事例検討を行うことで、支援体制の構築だけでなく、支援員の相談スキルの向上にもつながっている。

○庁内関係機関や専門職と事例検討することで、各機関との連携した支援体制を構築することが可能となり、複雑な課題を抱える相談者を包括的に支援することができる。

○会議参加者の研修会の場合として活用。専門職からの指摘や助言を通じて、より専門的な知識を習得することができ、各相談支援員の相談スキルやアセスメント能力向上に役立っている。また事例報告においては、相談支援員は20～30名程度の参加者の前で、発表することで、プレゼン能力の向上にも貢献している。




#### 【多世代型ケア会議の風景】

助言者として作業療法士、精神保健福祉士、薬剤師、管理栄養士、医療ソーシャルワーカー、青少年自立支援センター相談員、歯科衛生士が参加。また庁内関係者等の総計36名の参加がありました。

## 6 取り組んで良かったこと

会議を通じて各業務の担当者と相談支援員が顔見知りとなることで、会議以外の場でも、お互いに相談しやすい関係が構築でき、連携した支援につながっている。

## 3 実施方法について

実施方法	委託 ①単年契約 ②随意契約
事業費	9,000千円（平成30年度）
理由（委託）	○地域福祉のネットワーク体制、相談業務の能力及び生活福祉資金の貸付制度を有する杵築市社会福祉協議会に委託。
事業概要	<p>○実施体制 主任相談員 1名（専任） 相談支援員 1名（兼務） 就労支援員 1名（兼務）</p>  <p>○毎月、当市への実績報告を兼ねて、支援調整会議を実施。プラン確認だけでなく、プラン未作成の新規相談者への今後の対応・支援の方向性について相談支援員らとともに検討している。</p>
その他特記事項	○支援調整会議とは別に、当市では、毎月第2週水曜日開催される「多世代型ケア会議」に参加。 「生活困窮者自立相談支援」、「子育て支援」、「障がい者相談支援」から、各1ケース事例報告を行い、庁内（福祉、子育て、介護、教育）関係機関の担当者及び専門職（作業療法士、精神保健福祉士、薬剤師等）と事例検討をしている。